

下関市公立大学法人評価委員会による2022年度業務実績及び第3期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果の業務改善等への反映状況について

2024年5月

大項目	項目番号	評価結果（指摘事項）	反映状況
I 教育に関する目標	15-2 (質の高い学生の安定的確保)	少子化が進んでいる影響もあると思うが、一般選抜志願者数3,500人以上とする目標を達成できなかった。質の高い学生の安定的確保のため、一般入試志願者数の確保に努めることを求める。	<p>一般選抜志願者数は3,133人と目標に届かなかったが、以下の取組を積極的に行い、大学紹介と志願者獲得に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海地方以西で開催された進学説明会(25都市56会場)に参加した。</li> <li>・高校ガイダンス(43校)に参加した。</li> <li>・高校等(11校)からの大学訪問を受入れた。</li> </ul>
IV 管理運営に関する目標	64-2 (安全管理体制の充実)	防災訓練の他、職員及び周辺地域住民の防災意識向上のための行事を実施することについて、新型コロナウイルス感染症の影響により、消防局の業務が多忙となり、消防との連携事業の実施は困難であったと慮される。今後は、代替措置を検討することによって、職員及び周辺地域住民の防災意識向上のために取り組むことを求める。	<p>5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことを受け、2023年度公立大学法人下関市立大学年度計画に基づき、下関市北消防署とも連携した防災訓練を9月26日に実施した。</p> <p>第1部の自衛消防隊活動訓練では、初動を始め各任務の理解を促すとともに、万が一の場合においても自衛消防隊が機能できるよう訓練した。</p> <p>また、第2部においては、周辺地域住民にも参加を促し、消火器及び消火栓の使用訓練を実施することにより、学生及び教職員のみならず周辺地域住民の防災意識及び防災技術の向上を図った。</p>